

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年4月28日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 16
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～1年生 交通安全教室～

1年生の交通安全教室を行いました。1年生が入学してから少しずつ学校生活にも慣れ行動範囲が広がってきています。交友関係も学校内だけではなく、学校の外でも様々な場所で友達と触れ合う機会が増えます。そのような中、交通ルールを学びどのようにして自分の命を守るのかを知ることはとても大切なことです。

今回、時津警察署交通安全課の方、普段から子供たちの見守りをしてくださっている地域の交通指導員の方にお越しいただき、交通ルールやマナー、安全な横断歩道の渡り方などを教えていただきました。



ご挨拶の後、交通安全に関するビデオを見て、基本的な知識を学びました。



ビデオ視聴の後、実際に横断歩道を渡る練習をしました。準備をしてくださったのは、信号のない横断歩道と信号のある横断歩道です。



子供たちは二人ずつ横断歩道前に立ち、「右を見て左を見てもう一度右を見て」渡っていました。信号のない横断歩道では「手のひら運動」をしながら、車の来る方向に手のひらを見せながら「初めは右、横断歩道の真ん中あたりからは左」に手のひらを見せながら横断しました。



信号機がある横断歩道でも左右の確認の大切さと、歩行者用信号が点滅したときの動きの確認をしました。



みんなしっかりと安全を確認しながら、横断歩道を渡ることができました。「自分の命は自分で守る」行動ができるように、これからも交通ルールやマナーを守り安全に過ごしてもらいたいと思います。

畝刈小学校は、子供が主役

「子供ど真ん中教育」